

# まつぼっくり



宇城市立三角小学校  
学校だより 第65号  
文責 校長 西村羊治  
令和8年1月8日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

## そうじ

掲載している写真は、昨年末の掃除時間の子どもたちの様子です。そうじとは、「ごみやほこりを、掃いたり払ったりなどして取り除き、きれいにすること。」です。しかし、さらに深く意味を探索と「単にきれいにする」だけでなく、健康維持（感染症予防・アレルギー軽減）、快適性（美観）、建物の長寿命化（安全性）、安全確保（事故防止）、業務効率向上、精神安定（ストレス軽減・幸福感の向上）、教育（責任感・協調性・自立心育成）など、心身の健康から社会・組織の機能維持、さらには人間的成長にまで及ぶ多岐にわたる重要な活動です。清潔な環境は信頼感を生み、生産性やモチベーションを高め、持続可能な社会の実現にも寄与します。人々が健康で快適に過ごせる環境を作るための重要な活動です。

たかが「そうじ」、されど「そうじ」です。この様な日頃あまり意識しないことを各職員が意識して、子どもの心を育てる大事な活動である「そうじ」に取り組んでいきたいと思います。

**整理**：必要なものと不要なものを分け、不要なものを捨てる。

**整頓**：必要なものを、誰でもすぐ使えるように、使いやすい場所に配置する。

**清掃**：きれいに掃除し、点検する（掃除するだけでなく、異常を発見する意味も含む）。

**清潔**：整理・整頓・清掃の状態を維持し、清潔さを保つ。

**しつけ**：上記を習慣化し、ルールを守る（規律）。

**点検を兼ねる**：清掃を通じて異常や問題点を発見する。



毎日のそうじをがんばる三角小学校の子どもたち

誇りです！（埃じゃありませんよ！）